

CopeLab.

コペラボ

研究紹介セミナー

研究と
創造を
つむぐ。

ライフサイエンス分野において「今まで考えもつかなかった研究」、
「今後、大きなイノベーションを起こす可能性がある研究」に取り組んでいる第一線の研究者から、
最先端研究者のご紹介で繋ぐ、リレー形式のシリーズセミナーです。
研究内容や、その目標に向けた取り組みについてご講演いただきます。

オンライン講座

Zoom
ウェビナー**無料**

開催日程

第 41 回 2025年7/10(木) 17時～18時

第 42 回 2025年7/24(木) 17時～18時

お申込み

右記の二次元コードからアクセスしお申し込みください

二次元コード(Peatixサイト)から申込みできない方はメールでお問い合わせください
メールアドレス: event@copelcs.jp

第 41 回



第 42 回



講師紹介

第 41 回 高木 昌宏 氏

北陸先端科学技術大学院大学
名誉教授

膜ダイナミクスと細胞信号伝達

細胞膜は、単に細胞の内外を仕切る役割を果たすだけと思われていましたが、実際には、痛みや発熱、覚醒、睡眠など、さまざまな生理現象に関与しています。本講演では、膜構造の二次元ダイナミクス(ラフト構造の変化)および三次元ダイナミクス(エンドサイトーシス、エキソサイトーシス、オートファジー)が多様な生理現象に影響を与えることを紹介し、膜ダイナミクスと細胞信号伝達の関係について、皆さんとともに考えていきたいと思います。

第 42 回 平瀬 肇 氏

University of Copenhagen
Center for Translational Neuromedicine
(コペンハーゲン大学 健康医学部)
Professor (教授)

蛍光血液を表す遺伝子改変マウスを利用した 脳微小循環イメージング

微小循環の可視化は血管疾患理解に重要だが、既存法は侵襲的かつ短時間しか観察できない。我々は蛍光アルブミンを用いた3種の手法(AAV、AAV+CRISPR、ノックインマウス)を開発し、長期かつ高精度な血管観察を実現した。SpyTag/Catcher法の応用例も紹介する。

主催: 株式会社 COPEL コンサルティング 後援: 一般社団法人日本疲労学会

次回予告

第 43 回 2025年8月7日(木) 津田 誠 氏 (九州大学 大学院薬学研究院 薬理学分野教授)

第 44 回 2025年8月21日(木) 石田 綾 氏 (国立研究開発法人理化学研究所 脳神経科学研究センター 脳発達病態研究チーム チームリーダー)